

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院消化器外科に、肝細胞癌で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学第2外科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除の有用性

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学第2外科学講座 講師 上野昌樹

3. 研究の目的

肝細胞癌切除後ミラノ基準内再発症例に対する再肝切除後の成績について検討し、再肝切除術の安全性、有効性を明らかにすることを目的とします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

肝細胞癌に対する肝切除術後にミラノ基準内の肝内再発を認めた症例のうち、2006年1月1日～2016年12月31日の間に再肝切除を施行した患者さんを対象とします。

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、手術後の予後にかかわる採血検査・画像所見・治療内容に関する情報です。

(3) 方法

研究対象症例において、無再発生存期間・全生存期間に関して、影響を及ぼしている因子を統計学的に抽出します。なお、本研究は多施設共同にて行われます(中央研究機関；東京慈恵会医科大学病院、総参加施設数；92施設)。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学第2外科学講座 担当医師 上野昌樹

TEL：073-441-0613(医局直通) FAX：073-446-6566

E-mail：ma@wakayama-med.ac.jp